
ピーチソード

ちわよん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ピーチソード

【Nコード】

N8076U

【作者名】

ちわよん

【あらすじ】

ある男の物語痛い思いから開放される。

男はけつに剣を刺したまま歩いていった。

そこに後ろから小走りにちいちな男が通り過ぎようとしたところ男は鬼のような形相で小さな男の腕を取ると辺りかまわず叫んだ。

「ごさかしいわあーちよこまか走りよってー!!!」

けつに刺さったままの剣が疼くのか、男は当り散らすようにわめいた。

「あなたがヒステリックなのはお尻の剣のせいでは？」

ちいちな男は呟くように言った。

すると、男は突如小さな男にしりを差し出すと、感情的に言っていた。

「お主のその小さな手でしりに刺さったこの剣を

一気に抜くのじゃー抜くときは声をかけろよ!!絶対に声をかけろよ!!いいな!!」

ちいちな男は無言のまま、だが、勢い良く剣を引っ張る。

「ぬああぬああああおうあああだー!!!かー!!!らー!!!」

抜くときはあああああ…のあああああ 言えとおおお…ぐはっ

男は倒れこんだ。

ちいちな男は剣を天に力強く、誇らしく掲げると胸を張って言った。

「今日からわたくしがしりの王でございますぞー!!」

そうして男はその剣を自身のけつに勢い良くつつこんだ。

「おふっ・・・快感・・・」

終わり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8076u/>

ピーチソード

2011年10月9日11時48分発行